

理論と実技を同時に学ぶ実践型の教育により農業技術の高度化・経営の専門化に対応する知識、技術を修得し、自らの目標やテーマを定めて行う模擬経営・プロジェクト学習並びに寮生活等により他者との協調・自己の確立等の社会性を涵養し、次代の農業・農村を担う優れた人材となりうる力を身につけた者に卒業を認定する。

長野県農業大学校細則及び長野県農業大学校単位修得等の認定に関する規程、長野県農業大学校成績評価の取扱に関する内規に基づき、単位及び卒業認定を実施している。

総合農学科

卒業に当たっては、2年以上在学し、第1・2学年の合計時間数のうち2,400時間以上に相当する学科目の単位数を修得し、第1・2学年の学科目のうち選択科目以外の全ての学科目を含むものとする。2月の成績判定会議において認定する。

実科・研究科

卒業までに必要な単位数は、

果樹実科 50.5単位（講義・演習10単位、実験・実習40.5単位）

果樹研究科 52.5単位（講義・演習10単位、実験・実習42.5単位）

野菜花き実科 50単位（講義・演習20単位、実験・実習30単位）

野菜花き研究科 50単位（講義・演習20単位、実験・実習30単位）

畜産実科 51単位（講義・演習19単位、実験・実習32単位）

畜産研究科 49単位（講義・演習19単位、実験・実習30単位）

南信農業実科 47単位（講義・演習14単位、実験・実習33単位）

南信農業研究科 47単位（講義・演習13単位、実験・実習44単位）

と定め、成績判定会議において認定することとしている。